

令和4年11月25日「旭森地区の歴史-江戸時代を中心に-」

講師は、彦根城博物館 学芸史料課長の渡辺さんです。今回の歴史講座は地元の方の関心が高く満員の受講者となりました。



「旭森」の由来は、大正6年陸軍大演習の際、大正天皇が亀甲山に登ったとき、森の茂みが朝日で輝いたことから旭の森と名付けられたそうです。

旭森地区の範囲、江戸時代の村、そこからの文化や発展など資料をもとに丁寧に説明をしていただきました。



公民館でサークル活動をされている「歴史クラブ」の皆さんからも興味深い資料を見せていただきました。

今回、この講座のために古文書を初公開していただきました。井伊家の側役日記には旭森の地名があり当時の歴史を感じます。そしてこれからも絶やすことなく歴史を語りついでいきたいです。



この講座は、「彦根市生涯学習ちゃんねる」として YouTube にアップされます。もう1度お聴きになりたい方、ご興味のある方はぜひご覧ください。  
ご参加ありがとうございました。